

MEMSデバイス 試作実習講座 受講者募集のご案内

主催：仙台市

費用：**無料**

定員：**5名**

東北大学西澤潤一記念研究センター内の「試作コインランドリ」において、MEMSデバイス試作実習講座を開催いたします。
本講座では、受講者自身がクリーンルーム内の作業を通して、MEMSデバイスの設計から試作・評価までの一連の流れを体験することで、MEMSデバイス開発に必要なプロセスを体系的に習得できます。
MEMS技術を活用した新製品開発を考えている方や、MEMSデバイス製造プロセスの理解を深めたい方のご参加をお待ちしています。

東北大学西澤潤一記念研究センター

日時 平成26年1月9日(木)、16日(木)、23日(木)、30日(木)、
2月6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木)
13:00～18:00(全8回)

会場 東北大学西澤潤一記念研究センター
〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉519-1176
<http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/coin/>

対象 仙台市内の企業技術者の方で、MEMS技術を活用した新製品開発を考えている方や、MEMSデバイス製造プロセスの理解を深めたい方
(原則として、全日程を受講可能な方に限りま)

実習内容

①デバイス設計	⑤ICP-RIEエッチング
②パターン設計	⑥HFエッチングと構造体リリース
③マスク作製	⑦ワイヤボンディング
④洗浄とフォトリソグラフィ	⑧評価 ※各5時間ずつ

※持ち込みの課題を試作することも可能です。
実習内容の詳細については、別途ご相談させていただきます。



フォトリソグラフィ



顕微鏡によるデバイス評価

留意事項

講座受講にあたっては、ノートパソコンが必要となりますので各自ご準備ください。
また、施設使用にあたっては、下記「東北大学試作コインランドリ使用細則」を遵守いただきますようお願いいたします。
<http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/coin/attach/Rules.pdf>

受講者の声

- ・デバイス設計から評価まで一通りのプロセスを体験でき、MEMSに関する知識の深堀りができた。
- ・設計ツールに触れることで構造設計の考え方を習得でき、大きな収穫になった。
- ・MEMSの製造プロセスの難しさが体感できた。また、高度な加工装置を安価で使えることがわかり、非常に有益だった。
- ・現在、MEMS技術の活用による自社製品を開発中であり、将来の量産化に向けて実習講座の経験が生かると思う。

参加申込

参加申込書(裏面)に必要事項をご記入いただき、
平成25年12月6日(金)までに右記あてに
E-mailまたはFAXにてお申込みください。

お問い合わせ・参加申込み書送付先

仙台市経済局産業政策部産業振興課 担当：和田
〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビル9階
TEL：022-214-8278 FAX：022-214-8321
E-mail：kei008030@city.sendai.jp

MEMSデバイス試作実習講座 参加申込書

申込方法

下記申請書に必要事項を記入の上、下記申込先までE-mail又はFAXでお申込み下さい。

【平成25年12月6日(金) 申込締切】

申込先：仙台市経済局産業政策部産業振興課 担当：和田

TEL：022-214-8278 FAX：022-214-8321 E-mail：kei008030@city.sendai.jp

仙台市経済局産業政策部産業振興課 へ

FAX:022-214-8321

平成25年 月 日

団体名・所属：

住所：〒

参加者氏名：

TEL：

FAX：

E-mail：

半導体・MEMSデバイス製造等、微細加工に関するこれまでのご経験をご記載ください。
(ご担当されたことのある業務、経験年数など)

本講座に期待することや、要望などがございましたらご記載ください。

※本講座はご参加いただける人数に制限がございます。お申込みいただいても、応募多数の場合はご参加できない場合がございますので、予めご了承ください。

※ご記入いただいた住所やE-mailアドレスなどに、事務連絡の他、主催団体から各種ご案内(刊行物、展示会、セミナー等)やアンケートをご案内させていただく場合がございます。
また、主催団体では、本応募用紙で収集した情報は、法令に基づく開示請求があった場合、本人の同意があった場合、その他特別の理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。

※ご参加の可否につきましては、平成25年12月13日(金)までにご連絡させていただきます。